

JR木次線利用促進事業補助金交付申請書兼実績報告書

木次線利活用推進協議会 会長 様		申請日	令和 年 月 日
①申請者 (又は代理人) 旅行会社等の場合は、 会社名と施設代表者名 等を記入	住所	〒 _____ 市・郡 町	
	氏名	電話番号(担当) _____	
②利用者 ①と同じ場合は記入 不要	住所	_____ 市・郡 町	
	氏名	電話番号 _____	

令和 年 月 日付け 第 号 で内示のあった事業について、以下のとおり実施したので、JR木次線利用促進事業補助金交付要綱第9条の規定に基づき提出する。

③利用目的	<input type="checkbox"/> 旅行 <input type="checkbox"/> 視察 <input type="checkbox"/> 研修 <input type="checkbox"/> 遠足 <input type="checkbox"/> 部活動 <input type="checkbox"/> その他 (_____)		
④JR利用 区間等	JR 利用1	利用日 _____月_____日 利用区間 (乗車) _____ 駅 (時 分発) (降車) _____ 駅 利用者数 (大人) _____人、(子ども) _____人、(幼児・乳児) _____人 (1) 乗車券料金 _____円 (2) 特急券料金 _____円 合計(1)～(3) (3) 指定席料金等 _____円 _____円【A】	
	JR 利用2	利用日 _____月_____日 利用区間 (乗車) _____ 駅 (時 分発) (降車) _____ 駅 利用者数 (大人) _____人、(子ども) _____人、(幼児・乳児) _____人 (1) 乗車券料金 _____円 (2) 特急券料金 _____円 合計(1)～(3) (3) 指定席料金等 _____円 _____円【B】	
	JR 利用3	利用日 _____月_____日 利用区間 (乗車) _____ 駅 (時 分発) (降車) _____ 駅 利用者数 (大人) _____人、(子ども) _____人、(幼児・乳児) _____人 (1) 乗車券料金 _____円 (2) 特急券料金 _____円 合計(1)～(3) (3) 指定席料金等 _____円 _____円【C】	
	補 足		
⑤補助金申請額	$(【A】 + 【B】 + 【C】) \times 100 / 110 = \text{_____円【D】}$ $【D】 \times 1 / 2 = \text{_____円 (申請額) (端数切捨て)}$		

⑥振込先 (利用者)	金融機関名	銀行・信用金庫 農協	本店・支店 所
	口座番号	普通 ・ 当座 ()	
	(口座名義人かな) 口座名義人氏名	()	

- ◆ J R利用が3つ以上ある場合、「補足」欄に利用日、利用区間、利用人数、料金を記入し、「⑤補助金申請額欄」に補足欄に記入した料金も加えた額を記入すること。
- ◆ 補助対象となるJ R運賃の対象区間等

	補助対象	補助対象外
J R運賃	J R木次線(宍道～備後落合)【必須】のほか、山陰本線(安来～飯浦)・芸備線(備中神代～広島)・山口線(益田～津和野)の乗車区間の運賃・特急料金・指定席料金(奥出雲おろち号を含む。)、普通列車の指定席グリーン券(あめつちのみ)	一畑電車、 <u>島根県外</u> の鉄道乗車運賃・特急料金・指定席料金及びグリーン席特急券、特別割引切符

- ◆ 補助金申請額は、消費税額を除くこと。
- ◆ 本書に添付する書類
 - J R運賃を支払ったことが分かる領収書の写し(乗車区間のわかるもの)、もしくは団体乗車券の写し

* 「おとな」と「子ども」の区分

おとな	12歳以上(12歳でも小学生は「子ども」)
子ども	6歳～12歳未満(6歳でも小学校入学前は「幼児」)
幼児	1歳～6歳未満
乳児	1歳未満